

## V 自由意見

問26. 男女共同参画についてご意見がありましたら自由にご記入ください。

○ 質問に対し、回答するのが一寸むずかしく、そのままの状態になり、31日に書いています。今まで他県に居て、去年越してきたのでこの町の事はあまりわかりません。

男女がお互いを認め協力して生きていくのは、とても大変です。世代にもよりますけれども、我が家の夫も頑固で古く、どんなに話してもわかりません。学校の教育の中でもっと現実的にいろいろな事を教えたほうが成果があるのではないのでしょうか。回答の返事が過ぎてしまいました。参考にして下さい。  
(女性・60歳代)

○ 趣味ごとなどに時間をさく割合が増えているが、地元などでコミュニケーションを持てるような機会や場所などは少ないと思う。

そういう集まりも男女の垣根を行き来しやすくしたり、認識を新たにするのに役立つと思うので若い人向の企画などを増やし、広報に努めていただき、集まり易い地域になるといいですね。  
(男性・40歳代)

○ 老女にこのようなことの間いは無理がある。  
(女性・70歳以上)

○ 社会ではだんだんと根づいてきていると思う。特に学校などでは男女平等で、よく教育されていると思う。しかし、年配者は頭がかたく、いくら社会が啓発してもなかなか理解が難しいように思う。  
(女性・40歳代)

○ このアンケートが届いてから、私なりに考えさせられるものがありました。その中の1つは、この男女共同参画が出来るにあたってのキッカケは何だったのか？私を感じるには、女性主体のものに思ってしまったからです。自分が女性だから、というのがありますが、女性の結婚・出産・介護・仕事・子育てという役割が大きすぎる。大きすぎる割に男性の仕事量が少なすぎるからです。何が言いたいかというと、男性はこの企画についてどう思っているのか知りたいです。乱文で申し訳ありませんでした。

(女性・30歳代)

○ ただ組織を作っても機能しないものでは役に立たない。現在この様なものが多い様に思います。  
(女性・60歳代)

- 基本的に幼少期・青年期からの教育が必要かと思います。成人からの教育は、正しい事を正しいと言える指導者（先輩など）が自分の身近なところにいれば可能かと思います。  
(男性・40歳代)
- 出産率を高めるには、不妊治療助成は不可欠です。病院へ行くと不妊で悩んでいる女性が多く、ものすごく混んでいます。妊娠したくても経済的負担が大きく、あきらめる人がとても多いです。事実、病院は、朝 8:00 に行っても終わるのは夜 6 時になるくらい不妊に悩む人が多いのです。産めば、なんとか育てる人がいるのに、産んでからの助成が多いのがとても疑問です。ぜひ検討していただきたいです。  
(女性・30歳代)
- 力仕事など、危険、きたない、きつい、いわゆる 3K の職場での、女性の就職は実現が難しいと思う。  
(女性・30歳代)
- 産後ケア施設（小雪が韓国に行って利用したみたい施設）が充実すると良い。（里帰り出産が難しかったり、里帰りしても親が働いていると出産後のケアが十分でないため。）  
(女性・30歳代)
- その前に国会をどうにかした方が・・・TPPとかその他いろいろありすぎて不安をおることばかり。  
(男性・30歳代)
- 子どものいる家計で、負担が増すようでは出生率は改善しないと思われる。  
(男性・20歳代)
- アファーマティブアクションよりも性別にかかわらず、自由な生き方ができる社会作りをしていく事が大事ではないかと思います。  
フレックスタイムの導入などによって仕事にしばられない生き方を送れるようになれば、男女共に不満はなくなっていくと思うし、出生率もあがっていくと思います。  
(男性・20歳代)
- 子供を産んで育て、人として生まれてきた本当の幸せを女性に自覚してもらうような社会の構築が大切だと思う。  
(男性・70歳以上)
- 家庭でも職場でも、女性を前面に出し、女性のやさしさ、きめこまかさ、その他を十分発揮できるように男性が協力すればよい。  
40才すぎると男性は、いろんな面で女性にかなわない。  
うちは、女房が強いから平和な家庭です。  
(男性・年齢不詳)

- この地域は特に考えが古く新しい事には拒否する傾向が非常に強い。お年寄りの力が強すぎる。女のくせにと常に耳にします。街の発展にも強く影響すると思う。若い人には魅力のない街です。他の地域から転入した人達の意見はまず取り上げてもらえません。井の中のかわずにならない様いろいろな意見をもっと聞く耳をもってほしいと思います。男女共同参画も大事ですが、その前に人の意見を取り入れやすい様な地域づくりをお願いします。  
(男性・60歳代)
- 私信ですが、この年でようやくアルバイトが見つかり神経的に病んで病院にも通院していますが、親にかける負担が今だに大きく、社会に対してもようやく3年目で年金を支払うことまでできましたが、まだこの町に税金をおさめたことが1回きりしかなく、とても申し訳なく思っ日々生活をしております。  
自分自身も若年性更年期のはじまりなのかささいなことで悲しんだりイラ立ちがあります。自分は家政学校を出た身なので、品格のない女性や男性を見ると幻滅してしまいます。働く女性にも品格マナーは必要でしょうか。くだけた話ですが自分はぶっきらぼう性質ですので難しいです。  
共同参画自体どんな企画か存じ上げませんが変な文章で失礼しました。参考になることを祈ります。  
(女性・30歳代)
- 男女共同参画について1人ひとりがもっと積極的に地域コミュニティーセンターなどに行った方が良かった。  
仕事における男女共同参画を取り組んでほしいです。  
(女性・30歳代)
- 妊娠、出産、育児と女性にしかできない仕事がありますので、その後の職場復帰をしやすいように改善、推進して行ってはどうでしょう。その為の職業訓練、職業相談の充実も必要だと思います。今も昔も活躍されている女性はいる訳ですから無理に数の上で平等に役職に付かせるのはどうかと思います。  
(男性・60歳代)
- 女性の意欲や能力が男性に比べて劣っているという考え方や「男は仕事」という社会的風潮から男性が家事や育児、介護に参加しないという事は変えていった方が良くと思います。しかし、女性と男性でできる事とできない事があるのは仕方がない事なので職場や雇用の場で男女を平等にできるのか、する必要があるのか疑問出です。  
(女性・20歳代)
- このような計画があったことすら知りませんでした。もっと積極的にアピールした方がよいと思います。  
(女性・30歳代)

- 男女共同参画（男女平等）の捉え方になると思いますが——様々な場面で女性にしかできないこと、男性にしかできないことがあります。それは、大切にしなければなりません。その上で、男女が尊重し合い、助け合って生活していける社会の実現を願います。

（女性・50歳代）

- 男女平等に見てほしいです。能力がある人は、国の為に働ける場所をあたえて下さい。チャンス下さい。

（女性・60歳代）

- 地域の特徴として、高齢者の間では男性優位の考え方が根強いと感じています。（私は、他県出身です。）性別、世代をふまえた取り組みも必要かと感じました。

（女性・30歳代）

- 「男女共同参画社会基本法」が1999年に制定され、もう15年近くたっているのに社会はそれほど変化しているとは思えません。アベノミクスにより女性の社会進出がちょっと、やっとなんか動いているのではないかと思います。

私は現在就職活動中ですが、今後将来子どもが産まれたとしても一生働いていたいと思います。なので企業の福利厚生は重要視しています。社会がますますグローバル化していく中で女性のアイディアは絶対に必要だと思います。スウェーデンやドイツでは日本に比べてはるかに女性の社会進出がされています。TVなどでも女性の外国人の方の活躍は度々見られますし。最近芸能人の方のパパなどがよく“イクメン”として紹介されているので、そのような光景から世の中の男性も理解を深めるきっかけになってくれればいいなと思います。もちろん男性のみならず女性や企業も意識を変える必要があると思います。NPO等でも男性支援は行われていますし、今後この制度に注目していきたいです。

（女性・20歳代）

- 自然発生的進展が理想であり、制度や法令で押し付けるのはいかがなものか？

（男性・70歳以上）

- 長いこと女性は家に居るもの！と云う慣習、意識を持たされた社会で、なかなかスッキリと世間を変えるのは難しいと思われまます。

こうしてアンケートをとられるのも意識の変革になると思いますが、やはり年配の（特に男性）の方々の気持ちを変える様な活動が必要ではないのでしょうか？家の跡取りどころか、地域の子供も居なくなる気がします。

（女性・50歳代）

- あえて男女共同参画に熱を入れなくても自然の流れでも良いと思う。女は女、男は男の仕事がすればよいと思う。

（女性・70歳以上）

- あまり感心がなかった。 (男性・60 歳代)
  
- 仕事をやめ家庭にいるようになると、このような計画を市で施策していることも全くというほどみえてこないし、感じられないのは私だけではないと思う。  
具体的にどのようなことに取り組み、成果があるのか・・・形、言葉だけの施策にならないことを願います。 (女性・60 歳代)
  
- 今言われている「男女平等」という声は、女性から見て不利な出来事に対して平等じゃないと言っているにすぎない。本当に「男女平等」な世の中を目指しているとは思えない。 (男性・40 歳代)
  
- 男女共同参画社会の実現とは、どういう形でしょうか。「こういうものだ」というはっきりした形がありましたら教えて下さい。(広報誌)  
平成 22 年 2 月策定、施策の展開。全く気が付きませんでした。  
男・女お互いを尊重し、支え合い、みんなが幸せに暮らせる社会。とても素晴らしいと思います。 (女性・50 歳代)
  
- 男女の身体的・精神的差を考慮しての平等な社会になるよう願います。(男性・20 歳代)
  
- 男女共同参画の名称がわかりにくい。職場での女性の地位的なものは低いと思う。産休後そのまま退職というのが多い。しかし、それ以外の女性の地位は高いと思う。電車のチカンの冤罪が多いのに車内に防犯カメラが設置されない、男性専用車両が無いのがそれを示していると思う。 (男性・30 歳代)
  
- まだ農家では女性の立場が低い。家の中では嫁という立場が低いので、思っている事をなかなか口に出す事が出来ない。 (女性・50 歳代)
  
- だいぶ生活している経国済民。再開された日経平均も 3 ケタと覚える。「匠瑤市男女共同参画計画」とともに制度を作ることを進めてほしい。文章が作られなくて結局男女別に制度を置く懸念となるから。 (男性・30 歳代)
  
- 今は女性もよく働いている。 (男性・60 歳代)
  
- 前に出てくる女性がキツすぎて相談や下に就きたくない。男女平等になっても結局できない事も増えてくると思う。だからと言って、女性を卑下するのだけは嫌だ。 (女性・20 歳代)

- 「男女平等」と影響力のある人間が発言する度に男女の格差は広がっていく。平等の定義が明確に定まっていない現代では本人達の「気の持ちよう」「心の持ちよう」である。全ての女性が「男女平等の世の中になった」と言えるような世の中が実現した時不平等で見苦しい世の中が生まれる。 (男性・20歳代)
  
- 単純な男女平等論ではなく、男性には男性の得意とする分野、役割があり、女性には女性の役割、得意分野があるので、同じ社会活動にしても、「単純に平等」とするのは、また、ちがうと思う。  
男女の特性を活かした分野ごとに活動できる場づくりが本当の課題だと思います。 (女性・30歳代)
  
- 20代、30代、40代は会社勤めをしていて、リーダーシップをとってきましたがどうしても女性ということで家事、仕事、育児に追われ、思い切って仕事が出来ずジレンマを感じていました。女性という事もあって時間がなかったように思います。男性は残業して遅く帰っても当たり前。女性は帰って家事をする。そうしないと家庭がうまく行かずギクシャクしてしまう。今となれば、家庭、地域の理解（世間体も気にする）保育の充実が必要だと思います。昔からの考え方がぬけきれず、今にいたっていると思います。 (女性・60歳代)
  
- 公務員は基本的には平等であるが、一般の企業は賃金や昇進の面で男性と女性では大きな差があるところが多い。男女差ではなく仕事の実力で管理職の方は評価してほしい。 (女性・50歳代)
  
- 私76才の老人です。もっと年の下の人の方が良かったと思います。ごめんなさい。 (女性・70歳以上)
  
- 気持ちにゆとりがあり、格差のない生活が送れる事が大切だと思います。又年代を問わず住民が自由に集まれる場所があるといいと思います。 (女性・50歳代)
  
- 男女共同参画→日本はまだ世界的には、男女間格差の改善が進んでいない現状とされます。よくむずかしい事はわかりませんが、先進国日本なのに、この問題を含めて全てにおいて考え方が遅れているといった事でしょう。 (女性・50歳代)
  
- 「男女共同参画」自体知りませんでした。設問の中で3つまでとあるところですが、正直、それ以上の項目も要因としてからんでいると思います。  
女性は、仕事、育児、家事にと追われている中で「平等」「不平等」と思いながらも、不

安と感じながらも、声を上げられず、何か行動といってもそんな余裕もなく、日々を過ごすのがいっぱい、いっぱい・・・という状況なのではないでしょうか？平等といっても「女性」だからこそ「男性」だからこそその家庭、社会での役割はあると思うので、どうであれ、根本的な経済的補助などにより不安が少しでもなくなればよいのではないのでしょうか？

(女性・40歳代)

○ がんばって下さい！！

(男性・30歳代)

○ 女性が子供を持って働くと言うのは、保育がどんなに充実しようがたいへんです。両親の近くに住むか、同居して子供を見てもらうのが一番いいと思います。特に、男性の親ではなく、女性の親に見てもらうのが一番いいのでは。

(女性・60歳代)

○ 深く理解できない。

(女性・50歳代)

○ 「匝瑳市男女共同参画」について、今回、この調査票を見るまで、全く知りませんでした。私たち市民が何をどうすればいいかはわかりませんが、基本理念の「みんなが幸せに暮らせる社会」の実現が一日も早くむかえられるといいなと思います。

(女性・40歳代)

○ 子育てにお金がかかる社会。次の世代を育てにくい社会。人がいなければ社会は成り立ちません。色々な人と協力し合って生きていける社会になってほしいです。

(男性・20歳代)

○ 私が感じているところでは、地区自治会の長にこれまで女性が就いたことがないところも多い、ということです。検討したこともないようです。男性中心の社会だなあと強く思います。だから、地区自治会の運営内容に女性の目線からの意見は反映されないことになります。女性の方も夫など男性まかせで自分には直接関係ないと思ってしまうのでは。そうはいつでも、女性から「長」になりたいというわけにもいかず・・・旧態依然です。

(女性・50歳代)

○ ・匝瑳は子育て支援が少なすぎる。

・この質問の項目も3つでは少ない項目が多々あり、こういうところがまだ考慮が足りないと思った。

・あまり女性に優しいとは思えず、まだまだ男性寄りだなと思う。

・上記を考えるともっと見直しが必要だと思う。

(女性・20歳代)

○ 今回のアンケートで初めて施策を知りました。市民のどれだけが認知しているかわかりませんが、いい取り組みだと思います。充実した内容になることを願います。

(男性・40歳代)

○ 女性が男性と同じように仕事ができるよう（家事と仕事の両立ができるよう）職場の仕事内容、時間を緩和。家事、育児、仕事を両立するのが難しい。男性は家事、育児がなく仕事に専念している。

(女性・40歳代)

○ 子育てはもうすぐ終わります。

(男性・50歳代)